

事務事業名	上村観光施設維持管理事業		会計	一般会計				
			事業種別	経常	開始	18	終了	28
課等名	上村自治振興センター	係等名	産業経済部上村駐在					
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
	施策	11	支え、育む産業基盤づくり					

目的	対象(誰・何を)	上村の地域振興施設		対象指標	指標名及び単位		24年度数値
	意図(どういう状態にするか)	指定管理先と連携し、営業販売力を向上させる			指定管理施設数		
	向上させたい上位施策の成果指標	既存事業者の消費額(観光)飯田下伊那 H22 102億円 → H28 129億円			販売額		

目標	種別	指標名及び単位		24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	指定管理施設数		9	9	9	9	
	成果指標	販売額総額		12500	12900	13500	13500	
	定性目標							

事業概要

上村地区の地域振興施設は、合併前の上村時代に設置された施設である。営業力を高めるため、平成23年度より、それまで個別指定管理されてきた6つの施設に加え、直営により管理していた3施設を含めた9施設を包括指定管理化した。包括指定管理先が経営軌道に乗るまでの必要な支援を行なう。また、それぞれの観光拠点施設の整備強化及び観光振興対策を実施する。

・上村地区観光振興施設の維持管理(ハイランドしらびそ、喫茶かみ、農産物直売施設、農産物加工所、はんば亭、村の茶屋、高原ロッジ下栗、大平研修センター、大島河原キャンプ場)

24年度事業内容	事業内容		名称		活動指標
	1、9施設の包括指定管理先に対する指定管理委託料及び経営支援(指定管理後5年間(本年度2年目)) 2 緊急雇用創出事業を活用した観光対策		1 上村観光施設管理事業 2 下栗地区観光客受入業務		1 通年、一式 2 紅葉シーズン、一式

事業コスト	23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①	25,142	20,260	20,252	36,420	【平成24年度特定財源】 (県)緊急雇用創出事業補助金 10/10 (そ)全国市有物件災害共済補てん金 【平成25年度特定財源】 (県)合併特例交付金
国庫支出金					
県支出金	798	1,194	1,194	23,500	
起債					
その他	8,500	1,895	1,895		
一般財源	15,844	17,171	17,163	12,920	
人件費計(千円)②	308		429		
正規職員所要時間	86		120		
臨時職員所要時間					
総事業費①+②	25,450	20,260	20,681	36,420	

事業内容・目標達成状況の振り返り

包括指定管理も2年目を終了し、施設間の連携も進んできた。ハイランドしらびそ施設で風水害の被災があり、災害共済にて2度対応した。下栗地区への観光客が急激に増加したため、緊急雇用事業を活用し、観光客受入対策を実施した。

改革改善の考え方

①問題点 施設の経年劣化が進み、維持管理にかかる直接経費が増加している。また、予算に占める借地料の割合が大きい。観光客増加に対応する地元の受け入れ体制が整わず、観光によるメリットを享受できていない。

②改革提案 観光客増加に対応する体制整備は、H25度は合併特例及び総務省補助金を活用して実施する。施設の修繕、借地料の取り扱いについては、H24にまとめた将来的な施設のあり方に基づき改善を図っていく。